

法人の理念

キリストの愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護りその人格の尊厳を尊重します。

今月のねらい

- しいの実 秋の自然に触れ、好きなあそびを見つけ、集中してあそぶ。
- たんぽぽ 神様からの恵みを感じ、自然に触れながら、ゆったり過ごす。
- みず 友だちと一緒に季節の自然物に触れ、秋の実りに感謝する。
- かぜ 秋の自然に触れ、興味・関心を持って散歩を楽しむ。
- そら 友だちと思いや考えを伝え合い、
- たいよう 一緒に協力して遊ぶ楽しさを味わう。



11月の行事

- 6日(水) 保護者会主催 お楽しみ会 AM10:00~
- 11日(月)~12日(火)・25日(月)~26日(火) 明治国際医療大学実習生受け入れ
- 12日(火) 幼児健診
- 19日(火) 収穫感謝祭
- 21日(木) 向上社保育園と交流(そら・たいよう組)
- 22日(金) お誕生会
- 27日(水) 洛陽総合高校職場見学受け入れ
- 28日(木) 交通安全教室(全クラス対象) 避難訓練…未定



諸費請求お知らせ

25日(月)

エンペイ支払い期日
25日(月)~27日(水)

運動会の日には
たくさんの用具運びの
お手伝いをありがとう
ございました。

2024年度



11月園だより

朝、夕と寒さが増して秋の深まりを感じる季節になりました。子どもたちは園の外に出て行き、木の実や落ち葉を拾い、空に流れる様々な形の雲を見つめ、澄んだ空気を味わいます。神さまが与えてくださった恵みに感謝して、たくさん秋の自然に触れて過ごしたいと思います。

お誕生日おめでとう



新しいお友だちを紹介します



園外保育(お弁当がいります)

- 14日(木) そら・たいよう組 二条公園
- 21日(木) そら・たいよう組 梅小路公園
- 26日(火) かぜ組 双ヶ丘

収穫感謝祭について

19日(火)に野菜を持ってきてください。みんなで持ち寄った野菜を飾り、収穫をくださった神様に感謝の祈りを献げます。野菜に触れることを楽しみ、より身近なものになるようにと考えています。その後給食室でも使わせていただきます。



お願い

靴箱には運動靴だけを置いてください。登園時に履いてきたサンダル等は持ち帰るようにお願いします。また、靴を置いて帰るのもご遠慮ください。雨の日に履いてきた長靴は、持ち帰るか運動靴(毎日要ります)の奥に整理して置いてください。限られたスペースなので、隣の友だちの場所に置かないようご協力よろしくをお願いします。



円町まぶね隣保園
京都市中京区西ノ京北円町50
TEL (075) 462-8829
携帯 (080) 4625-9085(緊急用)
(080) 4625-9065

今月のみことば

「成長させてくださったのは神です」
コリントの信徒への手紙Ⅰ 3章6節

先日、たいよう組とそら組の子どもたちが園で育てたサツマイモを収穫しました。段ボール箱にいっぱいサツマイモは太いものもあれば細いものもあります。泥だらけの手でサツマイモを握りしめた子どもたちの目はキラキラと輝き、長い時間をかけてお世話をし、育ててきたサツマイモに大興奮でした。そこで「サツマイモって私たちみたあ〜い」という子どもの声を聞きました。

勝手な推測と解釈ですが、子どもはサツマイモは同じだけれどもよく見ると色や形、匂い等の違いがたくさんあることに気づいたのでしょ。同じように私たちも姿形目と耳や鼻、口、パーツは同じでも誰一人として同じ人は居ません。

私たちには、好きなことや苦手なこと得手不得手があります。人には凸凹はあって当たり前であり、同じである必要はありません。にも拘わらず世の中は同じであることを求めてきます。結果が全てと言う価値観、教育が多い社会です。

そのような中で、サツマイモを握りしめて無邪気な笑顔で「サツマイモって私たちみたい!」と感じる子どもたちの感性と心を成長させてくださっている神様に感謝します。結果だけにこだわらず神様から与えられた場所、仲間とその時間を楽しむ中に愛と平和が生まれます。

後日、サツマイモは焼いもにして美味しく頂きます。きっとそこには子どもたちの笑顔で溢れる平和な世界が広がっていると信じます。



園長 沼津 孝治

苦情解決委員会

- 苦情解決責任者 沼津 孝治
- 苦情受付担当者 松尾 恵美
- 第三者委員 花岡 尚樹 畑 健次郎
酒井 咲子